

テーマ	デジタル天体写真の底辺を広げる		
開催地	福岡県 サンピア福岡		
開催日	2012/6/2～6/3		
実行委員長	比嘉良喬（まほろばさん）		
参加枠			
参加費	10,000円（宿泊、懇親会込）、5,000円（日帰り、懇親会不参加）		
	（日帰りで懇親会に参加される場合は、10,000円）		
6月2日			
12:00～	受付		
13:00～13:05	開会挨拶	比嘉良喬	（CANP'12 実行委員長）
13:05～13：10		北島良夫	（CANP'12 会計責任者）
13:10～13:15		岡野邦彦	（CAN 世話人）
13:15～14:05	【招待講演】 CCDがもたらした天文学研究の革命	山岡 均先生	（九大 大学院 理学研究院 助教）
14:05～14:45	MaxIm DLを使った撮影の基礎	関本康行	
10分	休憩		
14:55～15:40	即効！45分でわかるステライメージ画像処理入門	上山治貴	（アストロアーツ）
15:40～16:10	初心者のためのデジカメ講座	近藤宏治	
20分	休憩		
16:30～17:55	HAYABUSA	上映と講演 上坂浩光	
45分	① 「HAYABUSA BACK TO THE EARTH―帰還バージョン」 平面版上映		
40分	② 講演 「HAYABUSA BACK TO THE EARTHの軌跡」		
18:30～	食事、入浴		
20:30～	歓談		
6月3日			
8:50～9：00	集合写真		
9:00～9:30	カメラと望遠鏡の組み合わせ	宇都正明	
9:30～10:00	（自己流）太陽撮影方法と画像処理について	高橋篤司	
10:00～10:30	天体写真家ファン・イジュンが目指す機材とモノづくり	ファン・イン	（韓国）
10分	休憩		
10:40～11:10	微速度撮影で表現する天体の世界	北峰孝彦	
11:10～11:50	天体写真の見極め手段	山中侯英	
11:50～12:00	CANP'13 実行委員長選出		
	会計報告		
	CANP'12 閉会挨拶		
おかげ様で好評で、70名の定員に達しそうです。			
今年もCANPが開催されます。場所は今回はなんと、福岡です。			
ちょっと遠いですが、今回は地方のユーザさんということも意識して、冷却CCDカメラよりも、デジタルカメラによる撮影に関する情報交換の方に重きを置くような感じになると思います（・・・という方向性だったハズ・・・^^；）			
また、北九州地方のK-Astecさん、天文ハウスTOMITAさん、恐らくですが、韓国からAstroDreamTechさんといった、新進気鋭のメーカー・販売店さんも参加されると思いますので、機材についても濃い情報交換ができると思います。ぜひ、ご都合がつく方はふるってご参			
招待講演で、九州大学大学院 理学研究院 物理学部門 助教 山岡 均先生「CCDがもたらした天文学研究の革命」も予定されています。			
場所、日時			
2012年6月2日（土）13：00～ 6月3日（日）12：00			
サンピア福岡	http://sunpia-fukuoka.com/		

参加費	(A) 6月2日に宿泊される方（食事・懇談会費を含む） 10,000円		
	(B) 日帰りで参加の方（食事・懇談会是不参加） 5,000円		
	申し込み締切日： 5月10日		